第62回 「北九州市民スポーツ中学生サッカー大会」要項

1 大会名 第62回北九州市民スポーツ中学生サッカー大会

2 主催 北九州サッカー協会

3 後 援 毎日新聞社·読売新聞社·西日本新聞社·朝日新聞社

4 主 管 北九州市民スポーツ大会実行委員会・北九州市サッカー協会

6 会 場 13日(土) R32 決め 新門司(人工)グランド(※0回戦の試合のみ)

20日(土) R32 新門司(人工)グランド

穴生中学校 永犬丸中学校 思永中学校 高須中学校

28日(日) R16、R8 新門司(人工)グランド 穴生中学校 高須中学校

29日(月) 準決、決勝 新門司(人工)グランド

3日(水) 予備日

7 参加資格 A) 北九州市中学校体育連盟加盟校及びこれに準ずる学校で令和6年度加盟登録(予定)された 一校を代表する単独チームであること。

- B) 複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認める。
 - ◆ 合同するチームは、上記A)またはB)を満たしていること。
 - ◆ 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
 - ◆ 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが 行うこと。
 - ◆ 合同チームとしての参加を北九州サッカー協会中学委員長が別途了承すること。
- C) 4月8日(月)18:00~穴生中学校(体育館)にて抽選会を実施する。大会参加チームは代表者1名参加すること。その際、大会参加費の3,000円も徴収する。もし、参加できない事情がある場合には、その旨を必ず各区専門部長に事前に連絡しておくこと。
- 8 競技規則 (公財)日本サッカー協会制定の「2023/2024」競技規則」及び「本大会申し合わせ事項」による。
- 9 競技方法 a. トーナメント方式
 - b. 新人県大会・U-14県大会出場チームに関して組み合わせを配慮する。
 - c. 競技時間は、25 分-5 分-25 分とし、勝敗が決しない場合は、PK方式により決する。
 - d. 天候等を考慮し、主審の判断でクーリングブレイクまたは飲水をとることもある。
- 10 審判員 審判長 松本正太郎(霧丘中学校)
- 11 表 彰 1 位、2位、3位 賞状 カップ
- 12 申L合せ a 各日、各会場で監督会議を行う。8:00 より各会場本部付近で実施
 - 事 項 b 警告は累積され、2回の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。
 - c 退場を命じられた者は次の1試合に出場できず、違反行為の内容によっては大会の 規律委員会(または実行委員会でこれに代わるもの)でそれ以後の処置について決定する。 (会場責任者が連絡)
 - d 4月20日(土)のメンバー表をもって今大会の登録選手とする。(20名)
 - e 中学生らしい服装、態度で会場に臨むこと。また各会場責任者の注意や指示に従うこと。

土曜授業等が関係する試 合は日曜に変更する可能 性あり

- f 交代に関しては、競技開始前に登録した選手の中で、再交代が認められ、一度退いた競技 者も再び出場できる。但し交代の手続きは従来通りサッカー競技規則第3条に則って行う。
- g ユニホームについては、以下の通りとする。
 - ・ユニホームについては各チームで統一したものを用意する(ビブス不可)
 - ・ソックステープについては、ソックスと同色またはチームで統一されたものを使用する
 - ・ユニホームのデザイン、ロゴ等が異なっていても、主たる色が同色であれば着用することができる。
 - ・アンダーシャツやアンダーショーツ・タイツの色は問わないが、チーム内で同色のものを着用 する。
 - ・必ず1stと2st(明確に異なる色のもの)を準備する
- h 観戦する保護者がいる場合は、各会場の指示に従い、密を避けながら観戦すること。
- i コロナウイルスの感染等により、試合をする事が出来なくなった場合には、その試合は棄権とし、 その試合の対戦校の勝ちとする。